

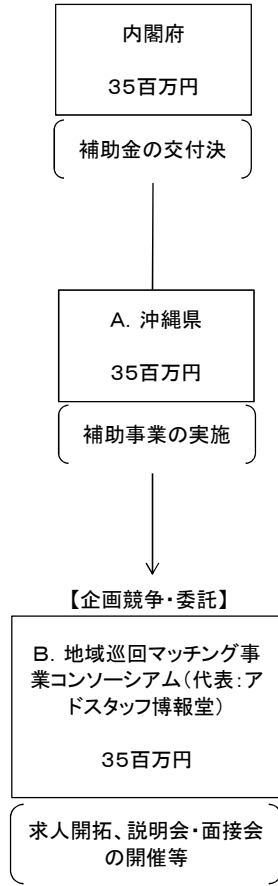
平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	地域巡回マッチングプログラム事業		担当部局庁	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22~24年度		担当課室	企画担当参事官室		参事官	馬場竹次郎	
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>雇用失業情勢が厳しさを増す中で、雇用情勢改善のためにはミスマッチの解消が重要となってくる。このような中、福祉・介護など離職者等も多く人材不足の状況となっている分野もある。</p> <p>このような状況の下、求職者と求人企業のマッチング機会を増やし、ミスマッチ解消のためのよりきめ細かな取組を実施することが、沖縄県の雇用情勢を改善するために効果的である。</p> <p>そのため、県内5圏域(北部、中部、南部、宮古、八重山)において、求人開拓、合同面接会、就職支援講座等を行い、地域における雇用のマッチングを促進する。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>求人開拓・支援員が、各圏域で求人開拓を実施するとともに、既存中小・零細企業や立地企業等による企業説明会及び合同面接会を行う。</p> <p>また、企業説明会・合同面接会の開催にあたっては、就職率の向上につながるキャリアカウンセリングや就職支援講座等を実施する。</p> <p>事業主体: 沖縄県、補助率: 2/3</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位: 百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	42	37	-	-
		繰越し等	-	-	0	-	-	-
		計	-	-	42	37	-	-
	執行額	-	-	35	-	-	-	
	執行率 (%)	-	-	83%	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)	
	就職者数		成果実績 人	-	-	701	700	
	(成果指標 = 22年度の成果実績をベースとする)		達成度 %	-	-	-	-	
	就職率(就職者÷面接会参加者)		成果実績 %	-	-	44	45	
(成果指標 = 22年度の成果実績をベースとする)		達成度 %	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	説明会・面接会の開催回数		活動実績 (当初見込み)	-	-	20	-	
				-	-	(20)	(20)	
単位当たりコスト	1,756,473(円/回)		算出根拠	執行額(35,129,460円) / 開催回数(20回)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	沖縄県は雇用のミスマッチの問題が大きく、この改善が重要なため、本事業の必要性は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	求職者と求人企業のマッチングはしばしば行われているが、沖縄県の、ミスマッチが大きいという事情を勘案し、そうした業種に焦点をあてた施策は本事業だけである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は医療・介護・福祉などのミスマッチが大きい分野を中心に、県内5圏域で定期的にマッチングの機会を設けるという今までにない取組となっている。</p> <p>成果も、圏域ごとにばらつきはあるが、合計で700名以上の就職者を輩出するなど、一定の効果は上がっている。次年度以降も、より効率的な執行を心掛けながら事業を進めていくこととしたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>事業の効果を検証し、得られた成果を反映できるよう総合的な取組を図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	地域巡回マッチングプログラム事業委託費	35			
計		35	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
企業開拓費	求人・企業開拓に関する経費	6			
説明会経費	企業説明会・合同面接会に関する経費	18			
就職支援経費	キャリアカウンセリング・就職支援講座等に関する経費	6			
その他経費	事務局職員の旅費、日当、管理費等	5			
計		35	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事業コンソーシアム	求人・求職者開拓、イベント運営、広報等	35	4(企画競争)	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					